

製品安全データシート

会社名 株式会社スリーボンド
 住所 〒193-8533 東京都八王子市狭間町1456
 担当部門 研究所 研究企画課
 責任者 北村正生
 担当者 間嶋不二
 電話番号 0426-61-1367
 F A X 0426-69-7235
 作成日 2001年 7月30日
 改訂日 2001年 9月20日

1 [製品名] ThreeBond 1314

2 [物質の特定]

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名：主成分 2-ヒドロキシエチルメタクリレート、左記以外の(メ)アクリル酸エステル

成分及び含有量：

化学名又は一般名 (CAS No)	含有量 (%)	P R T R 法	安衛法通知対象物質
2-ヒドロキシエチルメタクリレート (868-77-9)	25～35	—	—
上記以外の(メ)アクリル酸エステル・その他	65～75	—	—
合計	100		

* P R T R 法：“Ⅰ”は第1種指定化学物質，“Ⅱ”は第2種指定化学物質であることを示す。
 “Ⅰ”又は“Ⅱ”のあとの番号は政令番号を示す。
 “—”は該当しないことを示す。

国連分類：該当せず

国連番号：該当せず

3 [危険有害性の分類]

分類の名称：分類基準に該当しない

危険性：熱、金属との接触、酸素の遮断により反応する。わずかに引火性を有する。

有害性：感作物質2-ヒドロキシエチルメタクリレートを含有するので、接触により皮膚が感作されることがある。（皮膚炎を起こすことがある）

4 [応急措置]

眼に入った場合：

清浄な水で最低15分間眼を洗浄したのち、直ちに眼科医の手当てを受けること。

洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水が行きわたるように洗浄する。

皮膚に付着した場合：

汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぎ捨てる。

製品に触れた部分を水または微温湯を流しながら洗浄する。石鹸を使ってよく落とす。外観に変化がみられたり、痛みが続く場合は直ちに医療処置を受ける手配をする。

汚染された衣類等は容器等に密封して廃棄する。

吸入した場合：

中毒を起こした時には、直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、安静、保温に努めて医療処置を受ける手配をする。

飲み込んだ場合：

水でよく口の中を洗浄し、直ちに医療処置を受ける手配をする。

5 [火災時の措置]

消火方法：初期の火災には、粉末、二酸化炭素、泡などの消火剤を用いる。

大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。

消火剤：粉末、二酸化炭素、泡、乾燥砂

6 [漏出時の措置]

- ・保護手袋や呼吸用保護具等を着用し、皮膚接触や吸入を避けるようにして、風上から作業する。
- ・付近の着火源となりそうなものを速やかに取り除く。
- ・漏れを直ちに止める。破損等により直ちに止められない場合は、流出が少なくなるように努める。

少量の場合：乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

大量の場合：盛土で囲って流出を防止し、下水、河川、低所へ入り込まないように、安全な場所に導いて回収する。

安全な場所に導いた漏洩物は適当な吸収材に吸収させる。

風下の人を避難させ、漏洩した場所の周辺から人を遠ざける。

7 [取扱い及び保管上の注意]

- ・火気、静電気、衝撃火花などによる着火源の生じないように注意する。
- ・蒸気の発散を抑え、局所排気設備等により、作業環境を低濃度（許容濃度が設定されている場合には許容濃度以下）に保つ。
- ・漏洩の防止。
- ・接触、吸入の防止のための個人保護具の着用。
- ・保管の際には、上記のほか直射日光を避け、高温物を近づけない。

8 [暴露防止措置]

成 分	管理濃度	許 容 濃 度 (ppm)	
	(ppm)	日本産業衛生学会 (2000年度版)	ACGIH (TLV) (2000年度版)
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	未設定	未設定	未設定

設備対策：屋内作業場での使用の場合は、発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示するのが望ましい。

保護具 呼吸用保護具：有機ガス用防毒マスク、送気マスク

保護眼鏡：ゴーグル型、側板付き普通眼鏡型

保護手袋：溶剤用手袋など不浸透性のもの。

保護衣：必要に応じて保護前掛け、保護長靴などを使用する。

半袖の作業着は避ける。

9 [物理／化学的性質]

外 観：緑色液体

比 重：1.10

粘 度：250 mPa・s (250 cP)

溶解性：水に不溶

1 0 [危険性情報]

引 火 点：102℃

発 火 点：200℃以上

爆発限界：知見なし

反 応 性：熱，金属との接触，酸素の遮断により反応する。

1 1 [有害性情報]

・感 作 性：含有の2-ヒドロキシエチルメタクリレートは感作性を有する。

・急性毒性：

成 分	LD ₅₀ mg/kg (経口ラット)	備 考
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	8700	

1 2 [環境影響情報]

成 分	log Pow (オクタノール/水分配係数)
2-ヒドロキシエチルメタクリレート	現在のところ知見なし。

* 漏洩時，廃棄などの際には注意を守ること。

1 3 [廃棄上の注意]

- ・許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。
- ・使用済みの容器，ウエス等も同様に処理する。
- ・燃焼により，有害な一酸化炭素，アンモニア，塩素，シアンガス等を生成する可能性がある。
“1 0 [危険性情報] 反応性”の項を参照のうえ，事前に安全性を十分に確認すること。

1 4 [輸送上の注意]

- ・火気厳禁
- ・容器に漏れ，破損のないことを確かめ，転倒，落下，破損が発生しないように積み込み，荷崩れの防止を確実に行う。
- その他，“7の [取扱い及び保管上の注意]”の項の記載を参照のこと。

1 5 [適用法令]

化学物質管理促進法 (P R T R法)：非該当 (“2 [物質の特定]”に記載)

労働安全衛生法：安衛法通知対象物質を含有しません (“2 [物質の特定]”に記載)

消 防 法：危険物 第4類 第3石油類 (非水溶性液体)

* 法令ではないが下記労働省通達あり。

- ・含有の2-ヒドロキシエチルメタクリレートについて

「労働基準局長通達 平成8年3月29日付基発第182号」

労働基準法施行規則の規定に基づき労働大臣が指定する単体たる化学物質及び化合物に係る労働衛生対策について

1.6 [その他]

- ・危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。
 - ・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、記載事項は通常の実施方法を対象としたもので、特別な取扱いをする場合には、用途・用法に適した安全対策を実施のうえ、お取扱い願います。
 - ・この情報は、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
 - ・この製品安全データシートは日本国内向けに作成したものですので、無断での翻訳及び海外向けの交付はご遠慮下さい。
-